

月日	月 日	月 日	月 日～ 月 日
経過	入院日	入院 1 日目	入院 2 日目～退院日
目標	光線療法開始に伴う全身状態の変動がない 児の病状に対する不安が最小限になる	黄疸の値が十分低下する 児のケアに関わることができる	黄疸の値が基準範囲内である 児のケアに関わることができる
検査	 病状に応じて血液・超音波・レントゲン・細菌検査を行います		
栄養	特に制限ありません 直接母乳もできます	新生児センターから自宅へ退院される場合は、 1 1 時のミルクの後に退院です	
処置・観察	入院日にリストバンドを装着します (退院日まで装着します) 光線療法を行います(アイマスクを使用します) 光線療法中は心拍数・呼吸数・酸素飽和度を見るためのモニターをつけます		
注射	 哺乳状態によっては点滴を行います		
行動	入室時に手指消毒を行ってください 感冒症状がある場合は入室についてご相談ください  タッチングや抱っこができます 	 タッチングができます  定期的に清拭・沐浴を行います 	退院時に持参していただくもの (自宅へ退院する場合) <input type="checkbox"/> 服 <input type="checkbox"/> おむつ <input type="checkbox"/> おくるみ <input type="checkbox"/> 母子手帳
説明	 医師より説明 ・病状と治療計画について  看護師より説明 ・入院中の生活や面会について ・保険診療以外の自費 8 5 0 円(オムツ・リネン代)について	退院の目安 ○光線療法によって黄疸値が安全域まで低下し、光線療法終了後も基準値内で安定している ○全身状態が安定し、医師の許可がある ○お母さんが入院中の場合は、新生児室または母子同室部屋へ退院	 医師より説明 ・退院指導  看護師より説明 ・次回外来受診日について

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

12-P59-2

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。